

新居浜工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	情報処理応用	
科目基礎情報							
科目番号	121536			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電気情報工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	やさしい基本情報技術者講座 高橋麻奈 著 (ソフトバンク クリエイティブ)						
担当教員	藤原 昭彦						
到達目標							
1. 雇用・権利の知識について理解できること 2. いろいろな情報システムについて説明できること 3. 財務・経営管理について説明できること							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	雇用・権利の知識について理解し、その具体例を説明できる			雇用・権利の知識について理解している		雇用・権利の知識について理解していない	
評価項目2	いろいろな情報システムについて理解し、その具体例を説明できる			いろいろな情報システムについて説明できる		いろいろな情報システムについて理解しているが、その具体例を説明できない	
評価項目3	財務・経営管理について理解し、その具体例を説明できる			財務・経営管理について説明できる		財務・経営管理について理解しているが、その具体例を説明できない	
学科の到達目標項目との関係							
工学基礎知識 (A)							
教育方法等							
概要	情報技術者試験の一分野である業務知識について、基本的な知識を習得する。財務管理・在庫管理などは、日常業務を支える大切な知識であり、各種管理で使われるツールとあわせ、しっかりと学習する。また、雇用・権利・標準化などの法律や制度に関係する知識も実務上必要となるため、触れていく。						
授業の進め方・方法	演習を取り入れながら座学で行う。事前学習：ソフトウェアの設計と開発						
注意点	システム開発や運用にたずさわる技術者として、業務に関する知識を身につけることは必要である。幅広い業務知識があれば、利用しやすいシステムを開発することができるであろう。情報処理技術者関連科目						
本科目の区分							
Webシラバスと本校履修要覧の科目区分では表記が異なるので注意すること。 本科目は履修要覧(p.9)に記載する「④選択科目」である。							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス				
		2週	雇用や標準化の知識		1		
		3週	プログラムと著作権		1		
		4週	いろいろな情報システム		2		
		5週	システムの処理形態		2		
		6週	システムの質の向上		2		
		7週	演習		1,2		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	試験返却				
		10週	売上と利益		3		
		11週	財務管理		3		
		12週	経営管理 1		3		
		13週	経営管理 2		3		
		14週	工程管理		3		
		15週	演習		3		
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	情報系分野	コンピュータシステム	集中処理システムについて、それぞれの特徴と代表的な例を説明できる。	4	後5	
				分散処理システムについて、特徴と代表的な例を説明できる。	4	後5	
				プロジェクト管理の必要性について説明できる。	4	後14	
				WBSやPERT図など、プロジェクト管理手法の少なくとも一つについて説明できる。	4	後14	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート・小テスト	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	0	20	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0